

# 第2回松山飛鳥ジュニアソフトボールリーグ

## ミニソフトボール交流戦

- 1 主催 松山飛鳥ジュニアソフトボールリーグ
- 2 日時 平成30年10月21日(日)  
監督会議 8:00～ 開会式 8:30～
- 3 場所 松山市栗井安岡避難地グラウンド
- 4 競技方法 ①原則として、2018 オフィシャルルール及び特別ルールを採用する。  
但し、使用球 (チームで2個以上用意の事) についてはミニソフトボールを使用する。  
③投球距離 8m、塁間 16.78m その他必要な事項については大会実施本部で検討して決定する。※監督会議にて説明をする。  
④試合時間は、50分とする。50分を過ぎて新しいイニングに入らない。同点の場合は引き分けとする。  
⑤総当たり戦 (勝ち3点・引き分け1点・負け0点) とする。  
順位は、「勝敗優先順位について」を参照のこと (別紙)  
⑥使用道具 (バット・ヘルメット・キャッチャー道具など) は、公式認定道具を使用する。
- 5 参加料 2,000円 (当日持参すること)
- 6 各賞 優勝 (盾・賞状)・準優勝 (盾・賞状)
- 7 参加資格 ①原則として現学年の1年生から4年生までの選手とする。  
但し、人数不足の場合に限り本部 (事前) 報告のもと保護者母も参加可能とする。  
②チームは、男子単独・男女混成・女子単独チーム・チーム混成、どのような編成での参加も認める。  
③原則としてスポーツ保険に加入している選手とする。  
④指導者のなかに有資格者のいること。
- 8 参加申し込み 参加を希望するチームは10月15日 (月)までに別紙参加申込書を事務局長 中岡 輝彰へFAX (089-926-1505) 又はメール (bdsr007@ybb.ne.jp) で提出すること。
- 9 問い合わせ先 事務局長 中岡 輝彰  
携帯 090-5277-0737

- 10 傷 害 主催者は、傷害については応急処置の他は一切の責任を負わない。参加チームは、スポーツ傷害保険に必ず加入しておくこと。
- 11 その他
- ①主審 塁審及び記録係については、参加チームの指導者及び保護者で行うこと。
  - ②監督会議には、監督が参加すること。
  - ③開会式には、チーム全員が参加すること。  
ベンチ入りできるのは、参加申込書に記入されている者に限る。  
ソフトボール未経験の選手(児童)を加えて積極的にチーム編成をしてください。複数チームの合同チームも参加できる。
  - ④ユニフォームの着用は自由とする。指導者・選手ともに、運動のできる服装であればよい。
  - ⑤出場チームは監督によって引率され、監督は、大会期間中の選手の行動に全責任を負うものとする。
  - ⑥事故・傷害等はすべてチームの責任とする。

その他不明な点は、問い合わせ先までご連絡ください。